

基本課題 家庭・地域（男女の生活者としての自立をすすめる）

目標6 男女が共に参画する家庭・地域づくり

施策	具体的な施策	実施状況	ジェンダーの視点	達成度	担当課
(1) 家庭生活・地域活動への男女平等参画の推進	地域活動への女性の参画推進 豊かな地域コミュニティを築くために、地域活動へ男女が積極的に参画していく必要があります。 これまで地域活動を支えてきた女性の方針決定・意思決定の場に参画する意識を高めるための啓発に努めます。 ・地域活動（町会・自治会・ボランティア活動等）の情報収集と提供 ・女性の参画意識を高める啓発	・地域活動（町会・自治会・ボランティア活動等）の情報収集と提供 町会・自治会の運営に関する「町会役員の手引き」を作成し、より多くの人が地域活動に参加する機会を広げた。	5	b	市民活動推進課
		・女性の参画意識を高める啓発 市民活動推進課と協力して地域活動団体への働きかけを行っていきたい。	3, 5	e	男女共同参画室
	家庭生活・地域活動へ参画しやすい条件整備 家事・育児・介護などに男女がともにかかわりあい、また地域活動にも男女がともに参画できるように労働時間の短縮や子育て中の男女が参加しやすい環境づくりに努めます。 ・労働時間短縮に係る情報収集 ・保育サービスの整備と情報提供 ・介護サービスの整備と情報提供	・労働時間短縮に係る情報収集 国やメディア等からの情報収集を行い、「ゆとり創造月間」等のポスター掲示による啓発を行った。現在の不況下では労働時間短縮は難しい。	6, 8	e	商工課
		・保育サービスの整備と情報提供 産休明け保育（生後57日からの保育）実施園を15園から16園に増やした。 保育園ガイド 参画eye, 子育てネット（子ども未来財団が開設）で保育園の情報提供を行った。	2, 8	b	保育課
	・介護サービスの整備と情報提供 「おとしよりのためのしおり」を9,000部作成し在宅介護支援センター等で配布した。また、「特別養護老人ホームのしおり」（平成15年4月発行）作成準備のため、市内の特別養護老人ホームから情報収集を行った。	2, 6, 8	b	高齢者支援課	

		介護保険制度説明会の実施(19回 593人参加), 広報への掲載やパンフレットの作成により情報の提供を行った。	2, 3, 6, 9	a	介護保険課												
(2) 男性が家庭責任を担うための支援	講座の開催 男性の家事・育児・介護への積極的参画を促し, 生活的自立を図るための講座を開催します。 ・家事に関する講座 ・育児に関する講座 ウエルカムベイビー(両親学級) ・介護に関する講座	・家事に関する講座 消費者カレッジ(3回 114人参加)や移動消費者講座(33回 2,052人参加)を開催した。「食品の安全性について」「悪質商法について」等) また, 啓発資料(くらしの広場, 消費者教育だより等)の発行やパネル展示の実施により情報提供を行った。 各近隣センターで次の講座を開催した。	6, 7	a	消費生活センター												
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>講座名 (近隣センター名)</th> <th>延べ参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>味噌づくり講座 (南部)</td> <td>40人</td> </tr> <tr> <td>男の料理教室 (布施)</td> <td>43</td> </tr> <tr> <td>蕎麦道場 (光ヶ丘)</td> <td>32</td> </tr> <tr> <td>中国料理 (光ヶ丘)</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>男の料理教室 (新富)</td> <td>43</td> </tr> </tbody> </table>	講座名 (近隣センター名)	延べ参加者数	味噌づくり講座 (南部)	40人	男の料理教室 (布施)	43	蕎麦道場 (光ヶ丘)	32	中国料理 (光ヶ丘)	12	男の料理教室 (新富)	43	3, 6, 7	b	近隣センター
		講座名 (近隣センター名)	延べ参加者数														
味噌づくり講座 (南部)	40人																
男の料理教室 (布施)	43																
蕎麦道場 (光ヶ丘)	32																
中国料理 (光ヶ丘)	12																
男の料理教室 (新富)	43																
・育児に関する講座 各保育園で育児講座を開催している。特に男性限定ではないが, 父親も参加しやすいよう土曜日の開催回数を増やしている。 出産前の夫婦を対象に両親学級を開催した。(24回 1,036人参加)男性も積極的に育児に参加するよう啓発している。	7	b	保育課														
・介護に関する講座 介護予防センターで介護予防知識や介護方法等についての講座を開催している。	3, 7	b	健康推進課														
			2, 7	c	高齢者支援課												

目標7 男女が安心して子育てできる環境づくり

施策	具体的な施策	実施状況	ジェンダーの視点	達成度	担当課
(1) 保育サービスの充実 (かしわ子どもプラン21で対応)	保育サービスの充実 女性の社会進出を積極的に受け入れ、また仕事を持つ男女が安心して子育てができるよう保育サービスの充実に努めます。 ・保育サービスの充実 産休明け保育 延長保育 家庭保育福祉員 私立幼稚園での預かり保育 無認可保育園の支援 学童保育 ファミリーサポートセンター等	・保育サービスの充実 産休明け保育(生後57日からの保育)実施園を15園から16園に増やした。 家庭保育福祉員(保育ママ)への保育委託児童は15人、柏市保育ルーム(市の認定を受けた無認可保育所)への委託児童は729人であった。委託した保護者に対して助成をしている。 園への受け入れ人数を増やすなど待機児童解消に努めていきたい。 保護者が労働などで昼間家庭にいない小学校1~3年生を対象に学童保育所(こどもルーム)を設置している。現在、公立のこどもルームは24ヶ所、自主運営によるものが3ヶ所あり、今後も整備していく予定。 ファミリーサポートセンターは、育児の援助を行いたいかた(提供会員)と育児の援助を受けたいかた(利用会員)で構成し、会員相互による育児の援助活動を行っている。平成14年度の援助件数は7,200件を超えている。	8	a	保育課
	子育て支援事業の充実 子育て中の保護者が子育てを楽しむことができ、いつでも相談できる場や仲間づくり、社会参加できるための地域ぐるみでの支援事業の充実に努めます。 ・子育て支援事業の充実 子育てサロン 子育てサークル 一時保育等 ・子育て講座	・子育て支援事業の充実 地域子育て支援センターとして酒井根保育園、富勢保育園、(私立)ひかり隣保館保育園においてこあらルーム、らっこルーム、妊婦サロン、地域交流、育児講座、サークル支援等を実施した。 一時保育を4園で実施した。各園で地域交流や育児講座等を実施した。	7, 8	a	保育課
		・子育て講座 身近な地域に住む親子が集い、親同士や柏市民	7, 9	b	健康推進課

	<p>地域ぐるみ子育て支援（母と子の集い）</p>	<p>健康づくり推進員との交流及び保健師等との相談を通して、育児に対する不安や悩みを解消し、互いに支え合う仲間づくりと地域ぐるみで子育てを支援する地域づくりを進めた。（277回 延べ11,425人参加）</p>			
	<p>相談体制の充実と情報提供 子育て中の保護者の悩みごと相談や子育て支援情報の提供に努めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 幼児教育相談，子育てにこにこ電話相談，育児相談の充実 ・ ひとり親家庭の相談体制の充実 ・ 広報紙等による情報提供 ・ 健康づくり推進員による声かけ訪問 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 幼児教育相談，子育てにこにこ電話相談，育児相談の充実 幼児教育相談には臨床心理士が対応している。相談件数は延べ504件で、年々増加傾向である。子育てにこにこ電話相談では妊産婦や乳幼児の健康，育児などの不安や悩みに応じている。相談利用者数は1,410人。 育児相談は21園で実施し，相談件数は643件であった。 ・ ひとり親家庭の相談体制の充実 母子自立支援員が地域における母子家庭・寡婦家庭の生活一般の相談に応ずるとともに，自立に必要な指導にあたっている。（母子相談件数1,145件） 柏市児童虐待防止ネットワーク（児童相談所，保健所，民生委員などの制度ボランティア等13関係機関，庁内関係部署10部局で構成）の全体会議を1回，ケース検討会議を22回開催し的確な対応と連携強化に努めた。 ・ 広報紙等による情報提供 広報紙にて毎月一回掲載（市民相談欄），シティネットでの掲載，市施設でのチラシ配布等を行っている。 ・ 健康づくり推進員による声かけ訪問 柏市民健康づくり推進員により，妊婦及び乳児 	<p>9</p> <p>9</p> <p>7, 8</p> <p>2, 6</p> <p>1, 3, 8</p> <p>9</p> <p>9</p>	<p>b</p> <p>a</p> <p>a</p> <p>c</p> <p>b</p> <p>a</p> <p>a</p>	<p>教育研究所</p> <p>健康推進課</p> <p>保育課</p> <p>児童育成課</p> <p>児童育成課</p> <p>健康推進課</p> <p>健康推進課</p>

		と母親に対する声かけ訪問を実施し(5,942人),妊娠・子育て中の女性及び家庭の支援をした。			
	<p>子育てしやすいまちづくり 公共施設や民間施設などで子育てに配慮したまちづくりに努めます。 また,社会全体で子育てしていくよう意識づくりに努めます。 ・民間施設(デパート,スーパー,駅,レストランなど)への働きかけ</p>	<p>・民間施設への働きかけ 民間施設への働きかけは行っていない。 ・社会全体で子育てしていく意識づくり 市民ボランティア,児童育成課,健康推進課及び図書館の協働によりブックスタート事業を実施した。 多くの民間ボランティアや地域組織などの協力により「遊びのフリーマーケット」を実施した。</p>	7	b	児童育成課・健康推進課・図書館
			7, 9	b	健康推進課

目標8 高齢社会に対応した高齢者・障害者への自立支援と介護への社会的支援

施策	具体的な施策	実施状況	ジェンダーの視点	達成度	担当課
(1) 高齢者・障害者の自立への支援 (柏市高齢者いきいきプラン21で対応) (ノーマライゼーションかしわプランで対応)	経済的自立支援 家事・育児や介護の多くを担ってきた女性の経済的自立支援のため、就業に関する情報提供や年金の受給権の確保等に努めます。	・シルバー人材センター充実への支援 シルバー人材センターの運営費補助金として、18,190,070円交付した。平成14年度末でのセンター会員数は1,308人(男1,066人 女242人)である。	3, 4, 6	e	商工課
	・シルバー人材センター充実への支援 ・年金等社会保障制度の見直しについて国への働きかけ	・年金等社会保障制度の見直しについて国への働きかけ 公的年金制度について、中立的な立場から調査研究を行い、各種要望について松戸地区国民年金協議会で取りまとめ関係機関に提出した。	2, 6	c	国民年金課
	生活的自立の支援 仕事中心の生活を過ごしてきた男性が、家庭や地域で生きがいのある生活が過ごせるよう支援をします。	・家事や介護に関する講座の実施 移動消費者講座(33回 2,052人参加)や消費生活相談(2,874件 うち60歳以上の男性からは200件)を実施した。	6, 7	a	消費生活センター
	・家事や介護に関する講座の実施 食生活推進員活動による男の料理教室 ・地域活動(ボランティア活動等)の支援	食生活推進員を中心に地域特性を活かして男性の料理教室を1回実施した。(14人参加 うち50代4人, 60代6人, 70代4人) ・地域活動(ボランティア活動等)の支援 市民活動補助金として3団体に計1,028,000円交付した。	3, 6, 7	b	健康推進課
健康づくりへの支援 健康に関する普及・啓発を推進するとともに、各種講座の開催、健康診査、相談窓口の充実に努めます。	・健康教育・健康診査・相談体制の充実 健康教育を40,306人に実施し、健康づくりに関する知識の普及を図った。 病気の早期発見と生活習慣病予防のため健康診査を実施し、基本健康診査28,065人、女性の健康診査1,224人が受診した。また、各がん検診は延べ59,795人が受診した。	2, 5, 7	b	健康推進課	

		17地域で毎月一回行うふれあい健康相談や予約制の健康づくり相談を16,353人に実施した。			
<p>バリアフリーのまちづくり 高齢者や障害者が快適な日常生活が送れるよう、公共施設や住環境の整備を働きかけていきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住宅改修等の援助 ・公共施設等のバリアフリー化の推進 ・バリアフリーのまちづくりの啓発 	<p>・住宅改修等の援助 介護を必要とする65歳以上の高齢者のいる家庭を対象に、住宅改造費用の一部を助成している。住宅改修助成は148件(助成額52,248,221円)、転倒予防補助は27件(補助額1,304,154円)であった。</p>	6	b	高齢者支援課	
	<p>・公共施設等のバリアフリー化の推進 歩道の段差・傾斜・勾配の改善、視覚障害者用誘導ブロックの設置、昇降機付き立体横断施設(エスカレーター)の設置を行った。平成22年までに市内全ての駅周辺のバリアフリー化を目標としている。</p>	6	b	道路建設課	
	<p>・バリアフリーのまちづくりの啓発 平成13年度に行ったバリアフリーワークショップの体験をふまえ、「心のバリアフリー小冊子づくり」検討会を4回実施し小冊子を作成した。(延べ190人参加)</p>	6	b	障害福祉課	
<p>生きがいづくりの推進 高齢者が主体的に活動し、自立した生活が送れるように生きがいづくりのための取組を進めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生きがいづくり事業 生きがい活動支援通所事業 郷土史講座 世代間交流 	<p>・生きがいづくり事業 市内5ヶ所のデイサービス施設、いきいの家、いきいきプラザにて生きがい活動支援通所事業を行った。延べ利用者数は1,505人。 生きがいづくりの一環として、柏周辺の歴史講座を開講した。全20回、参加者50人(抽選)。 高齢者支援課と社会福祉協議会合同で世代間交流教室を実施した。高田小にて12回、延べ556人参加。富勢西小にて12回、延べ555人参加。富勢東小にて12回、延べ322人参加。</p>	2,7	b	高齢者支援課	

<p>(2) 高齢者・障害者介護の社会的支援 (柏市高齢者いきいきプラン21で対応) (ノーマライゼーションかしわプランで対応)</p>	<p>介護サービスの充実 高齢者や障害者が住み慣れた地域で生活できるよう、在宅サービスや施設サービスの整備を図るとともに、関係機関との連携を強化します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 在宅保健福祉サービス・保健福祉施設の整備 介護保険・在宅支援 訪問介護 訪問入浴介護 通所介護 短期入所 介護老人福祉施設 介護老人保健施設 配食サービス 送迎サービス 在宅介護支援センター 相談体制の整備 介護予防センターの整備 	<p>・在宅保健福祉サービス・保健福祉施設の整備 特別養護老人ホーム1施設の創設(定員60人) 介護老人保健施設1施設の創設(定員100人) 及び1施設の増床(定員30人)が行われた。 介護保険サービス事業者協議会を開催し、施設見学会・交流会・情報交換会・講演会等を行い(5回 延べ307人参加)、関係機関との連携を強化した。</p>	2, 3, 6, 9	a	介護保険課
		<p>調理の困難なひとり暮らし高齢者等に配食サービスを実施した。(延べ配食数93, 114食)</p>	6	b	高齢者支援課
		<p>寝たきりの高齢者の移動手段としてストレッチャー付きワゴン車で送迎サービスを実施した。(延べ利用件数150回)</p>	2	c	高齢者支援課
		<p>高齢者が生活習慣・体調の調整を行い自立した生活を送れるよう、養護老人ホームでの生活管理指導短期宿泊を実施した。(延べ利用日数55日 延べ利用者数11人)</p>	2	c	高齢者支援課
		<p>・相談体制の整備 介護に関する相談窓口として在宅介護支援センターを整備した(市内12ヶ所)。また、センター職員の質向上のため研修や連絡会を開催した。 各支援センターにて痴呆相談会を実施した。(20回 延べ215人参加)</p>	2, 7, 8	b	高齢者支援課
		<p>・介護予防センターの整備 介護予防センター「いきいきプラザ」にて、いきがい活動支援通所事業(デイサービス)や介護予防教室等を実施した。</p>	2, 6, 7	c	高齢者支援課
		<p>介護予防センター「ほのぼのプラザますお」を開設し、心身の健康づくりやボランティア育成等を行った。(延べ利用者数6, 856人)</p>	5, 7, 9	b	高齢者支援課

	<p>介護の社会的資源の育成と活用 介護を社会全体で支えるものとして、男女が介護に取り組めるよう各種講座の開催に努めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・寝たきり予防と地域での支えあい活動への啓発と支援 ・ボランティア，NPO活動に関する情報提供 	<ul style="list-style-type: none"> ・寝たきり予防と地域での支えあい活動への啓発と支援 町会・自治会が主体となって地域ぐるみで支えあう「おせっ会」事業の支援を行った。支えあい活動実施町会は70町会（37ヶ所）である。 ・ボランティア，NPO活動に関する情報提供 市民活動情報をデータベース化し、約500団体の団体情報をインターネットを通じ提供した。 	5, 7, 9	a	健康推進課
		<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア，NPO活動に関する情報提供 市民活動情報をデータベース化し、約500団体の団体情報をインターネットを通じ提供した。 	3	c	市民活動推進課
	<p>介護保険制度を活用した介護の社会化 介護を社会全体で支えるために、介護保険制度の普及啓発に努めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護保険制度の周知 	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険制度の周知 広報への掲載やパンフレットの作成、また町会等各種団体からの依頼により介護保険制度説明会を実施した（19回 593人参加） 	2, 3, 6, 9	a	介護保険課